

ART AND SPORTS BUSINESS

新たな文化ビジネスの創造を、
芸術とスポーツの視点から

芸術・スポーツ ビジネス専攻

芸術・スポーツの持つ価値と力を多角的なアプローチによって活用し
社会の課題解決に立ち向かい
豊かな未来を拓く人材を育成します。



芸術・スポーツビジネス専攻 / 4年間のスキルアップ

1年 2年 3年 4年

ビジネスを学ぶための基本を身につける	芸術・スポーツの最先端に触れる	芸術・スポーツのマネジメント力を養う	4年間の学び・実践の集大成
「アカデミック・スキル」「経営学概論」「政策学概論」「マーケティング概論」など4年間の学びの土台となるリテラシーをじっくりと身につけます。	各教員の専門科目を皮切りに、芸術・スポーツビジネスの専門領域に踏み込み、深く掘り下げます。	企画実践を通して、芸術・スポーツの「マネジメント力」や新たな文化ビジネスを「発想・企画する力」を身につけることが出来ます。	研究・実践活動の総決算として、卒業論文に取り組み、理論・実践の両面から今までの学びの軌跡を振り返り、自らの指針となる確固たる視座を得ます。

専攻専門科目

■ 経済学概論	■ 経営学概論	■ 薄記	■ 芸術・スポーツビジネス実習	■ 会計学概論
■ マーケティング概論	■ 政策学概論	■ 統計学の基礎	■ 芸術・スポーツビジネス入門	■ 芸術経営学
■ 芸術文化政策学	■ アートプロジェクト論	■ 地域文化論	■ スポーツ経済学	■ 音楽マネジメント
■ スポーツマーケティング	■ スポーツマネジメント	■ ビジネス実務	■ 芸術・スポーツビジネス演習	■ 舞台芸術鑑賞論
■ 演劇マネジメント	■ ケーススタディ	■ スポーツプロデュース論	■ イベントマネジメント	■ 知的財産権論
■ NPOマネジメント	■ スポーツ組織論	■ ビジネス実務英語	■ 奋起力	
■ ファンドレイジング	■ アスリートマネジメント	■ アスリートブランディング	■ 芸術プロデュース論	
■ シアターマネジメント	■ 美術マネジメント	■ インターンシップ	■ ビジネストレンド	
■ 広報メディア戦略論	■ ゲーム理論	■ 公会計論	■ デジタルコンテンツ産業	
■ 文化コーディネート論	■ 文化的多様性	■ スポーツ医療	■ ビジネス研究法	



アートマネジメント 音楽研究室

宇田川 耕一 Koichi Udagawa

みなさんには、ぜひ「正解のない問い」を追い続ける4年間を過ごしてほしいと思います。つまり、教員から一方的に学ぶ「学習」から、自ら課題をみつけて取り組む「研究」への進化ですね。

この研究室では音楽、美術、演劇などのアートとマネジメントを組み合わせた「アートマネジメント」のうち、クラシック音楽分野を中心に、コンサートの企画やマネジメントの仕事について学びます。特に、芸術組織の経営に関する知識や実践方法について、ケーススタディを豊富に取り入れディスカッションやプレゼンテーションを交えて研究します。



アートプロジェクト 研究室

柴田 尚 Hisashi Shibata

専門の美術だけでなく、音楽、ダンス、建築、サークルなど様々なアートと関わってきました。また、世界37ヵ国以上のアーティストとの交流を通して国際的な文化も学んできました。自らの関心ごとと社会をどう結びつけて、どうやってプロジェクトへ昇華していくべきか。まちづくり、福祉、地場産業など、社会の様々な問題も学びながら、その解決に向け、文化の役割を考え、実践していきます。現代社会の様々な問題に関わりながら、共に研究を進めてみませんか。



*芸術・スポーツビジネス専攻の研究室への所属は、教員の退職や所属人数等により、希望に添えない場合があります。



地域文化政策研究室

角 美弥子 Miyako Sumi

世の中には様々な「文化」が溢れています。人類誕生以降連続と受け継がれ、また発展衰退を繰り返し、人間の欠かせない構成要素の一つともいえます。自らのアイデンティティを守る鎧である反面、征服隸従に使われる武器にもなりうる恐ろしさも持っています。地域の豊かな文化をスタート地点に、できる限り多くの文化に触れてその意味や役割を知り、どうやって未来へ繋ぎ残していくか、またその文化によって何ができるのかを考えていきます。



芸術文化政策研究室

閔 鎮京 Jinkyung Min

皆さんの街にある文化会館・市民会館・音楽ホール等に行ったことがありますね。その施設はどんな目的で建てられたのでしょうか。誰でも気軽に出入りでき、イベントに参加できるのですが、いつも一部の人だけが楽しんでいませんか。本来、文化施設は皆さんに大きく開かれた公共空間のはずです。なぜこのような事が起きるのでしょうか。

地域社会における文化芸術の多面的価値を究めたい、創造現場のリアルを体験したい学生は、本研究室で、文化芸術の新しい社会的役割や公共性等と一緒に考えてみませんか。



スポーツ経済学研究室

福原 崇之 Takayuki Fukuhara

スポーツ経済学研究室では、「スポーツを経済学で分析する」ために、スポーツ経済学や計量経済学を学んでいます。私達の研究室では、「地方の日本ハムファイターズファンの消費行動」や「コロナ禍で失われたコンサドーレ札幌の経済効果の推計」などスポーツに関わるものから、Kポップアイドルの「マスター」や「名探偵コナンはなぜ人々に愛されるのか」といった文化に関わることまでいろいろな研究をしてきました。また、岩見沢図書館で昆虫についての展示を行うなど幅広い活動も行っています。興味があることを突き詰めて研究してみませんか？



ヘルスケア・スポーツマネジメント研究室

鈴木 哲平 Teppei Suzuki

国際的に生活習慣病への関心が高まっている現在、スポーツ分野とヘルスケア（医療・健康など）分野を連携させた新しいビジネス創造が求められており、この分野で活躍出来る人材が注目されています。私たちの研究室では、市民向け運動イベントの企画・運営、ヘルスケア分野における学生ベンチャーの起業に向けた活動、自治体や企業の健康づくり支援等を行ってきました。今、皆さんのスポーツ知識や経験が世の中で求められています。スポーツを通じてウェルビーイングな社会の創出を実現するために、ぜひ一緒に取り組みましょう。





スポーツマーケティング 研究室

武田 丈太郎 Jotaro Takeda

本研究室では、誰でも、いつでも、どこでもスポーツに親しむことのできる社会を実現するために、人と環境の相互作用を生み出すスポーツの価値に注目して市場の創造=マーケティングを探求しています。実際の活動では、スポーツそのものに対する知識を身につけながら、スポーツ“の”マーケティングについて、また、社会の仕組みについて理解を深めながら、スポーツ“を利用した”マーケティングについて学んでいきます。私たちと一緒に、スポーツの価値を活かして豊かな社会を創っていきませんか。

芸術・スポーツビジネス専攻 入試情報

募集人員・選抜方法・配点

募集人員	選抜方法	配点	
総合型選抜 (自己推薦入試)	4 面接/45分程度 ※口頭試問及び「学修計画書」に基づくプレゼンテーション含む		
一般選抜 (前期日程)	大学入学共通テスト	700	1,200
	実技検査(アイデア・プラン)/2時間	350	
	面接(口頭試問含む)/15~20分程度	150	
一般選抜 (後期日程)	大学入学共通テスト	700	1,400
	面接(口頭試問含む)/30分程度	700	

各選抜の実施方法等

総合型選抜 (自己推薦入試)

参考: Q&A (p50)

事前に提出する「自己推薦書」、「調査書」、「学修計画書」と、試験当日に課す「面接(口頭試問及び「学修計画書」に基づくプレゼンテーション含む)」により総合的に評価します。大学入学共通テストは課されません。

■「学修計画書」では、「興味・関心のある文化芸術・スポーツ文化に関する国際的なビジネス」、「卒業後の展望」、「卒業後の展望を実現するために学びたい科目・演習及び、自らの成長を促す課外自主活動の計画」を記載します。

■「面接」では、「学修計画書」の内容に基づいて具体的に発表するプレゼンテーションと、「学修計画書」やプレゼンテーション等の内容に関する口頭試問を含めて実施します。プレゼンテーションで必要なものは全て当日各自で持参してください。発表形式は自由で、準備時間(5分程度)を除き、発表時間は10分以内とします。

一般選抜

■ 大学入学共通テスト

必要科目は国語・外国語・数学・地歴公民・理科の5教科5科目又は6科目です。

■ 前期日程

1. 実技検査(アイデア・プラン)
2. 面接(口頭試問含む)

■ 後期日程

1. 面接(出願時に提出する「活動実績書」の内容に関する口頭試問を含む)

CHECK

前期日程では、学力に加え、実技検査や面接を通して企画力や発想力などを測ります。

後期日程では、個別学力検査等の配点が700点で前期日程よりも高くなっています。面接や「活動実績書」の提出を課すことで、芸術・スポーツビジネスを学ぶ意欲や目的意識などをより重視した選抜方法となっています。

※「学修計画書」、「活動実績書」については p50 「Q&A」 も参照してください。

過去の入試問題 【令和5年度一般選抜(前期日程)実技検査】

我が国では、国民一人一人が豊かな人間性を育み生きる力を身に付けていくとともに、国民皆で子供や若者を育成・支援し、年齢や障害の有無、国籍、人種等にかかわりなく安全に安心して暮らせる共生社会の実現に向けて、様々な政策が実施されています。芸術・スポーツ分野においても、我が国の重要な課題である共生社会の実現に向けて積極的に関わっていくことが求められます。そこで、共生社会を推進することを目的とした、芸術・スポーツ文化を活用した新しいイベント※を考え、その内容を解答用紙の①から⑩の項目*にまとめなさい。

※芸術を活用したイベント、スポーツを活用したイベント、芸術とスポーツを融合させたイベントの中から一つの形態を選ぶこと

(*): 答用紙の項目は以下のとおり。

①イベントの名称 ②イベントの概要 ③共生社会の実現に向けた課題 ④イベントの目的 ⑤イベントを開催する地域・場所 ⑥イベントの新規性・アピールポイント ⑦イベントの企画開始から開催に至るまでのスケジュール ⑧イベントの運営主体 ⑨イベントの協力・連携団体(団体名や役割を具体的に明記すること) ⑩イベントの実施によって得られる効果・成果 ⑪イベントの具体的な内容(自由記載 図や表を用いてもよい)

過去の試験問題は本学ホームページの「入試情報」で公開されています。

<https://www.hokkyodai.ac.jp/exam/faculties/exam/data/>



アイデア・プランとは

試験当日に提示されるテーマから課題を読み解き、解決方法を考えます。

試験では、課題解決方法を考えるうえで必要な項目が記載された解答用紙に解答を記入しますが、絵や図表等を使って自由に記述する欄もあります。

筆記用具は鉛筆・シャープペンシル・消しゴムのほか、ボールペン・色鉛筆・水性・油性のマーキングペン・定規類が使用可能です。

日頃報道されるニュースや社会問題を意識しつつ、解決のために芸術・スポーツ文化の側面からどのようにアプローチできるかを考えておくと良いでしょう。

オープンキャンパスでは簡易版アイデア・プランにチャレンジし、指導を受けることができますので、気になる方は是非参加してみてください。

*: 入試情報ページに記載の内容は前年度実施した内容であり、今後変更になる可能性があります。必ず大学ホームページや、「入学者選抜要項」「学生募集要項」で最新の情報を確認してください。

学生インタビュー

Youは何しに岩教へ？

Why did you come to Gankyo?

You

中島 聰一朗

所 属：芸術・スポーツビジネス専攻 アートプロジェクト研究室4年
出身高校：智辯学園和歌山高等学校



Youはどうして岩見沢校に入学したの？

人々、北海道は憧れの地でした。大学受験時にそれまでのことを振り返ると、幼い頃から習っていたバイオリンや中学から撮り始めた写真、熱中していたサッカーや草野球など、芸術やスポーツに夢中になってきたことに気づきました。これらを将来活かしたい、芸術・スポーツビジネス専攻で自身もプロデュースしたい、そんな思いで岩見沢校に入学しました。

Youは今どんな活動をしているの？

「一瞬一捉」をモットーに写真撮影活動を行っています。ジャンルは野生動物、飛行機、スポーツ、人物など様々。普通なら見逃してしまう一瞬を捉えた写真を撮るべく日々、撮影を行っています。たくさんの方のご協力や応援により個展やグループ展などもさせていただいています。また、岩見沢ねぶたプロジェクトの実行委員長も務めています。現在は、2023年8月26~27日のイベント開催に向けて実行委員メンバーと準備中です！場所は岩見沢駅東市民広場公園！お楽しみに！



2023年2月にi-BOXで写真展を開催

卒業後のYouは何する予定？

卒業後にそのままフリーの“写真撮り”になりたい思いも強いですが、今のままで足りない信頼や経験を得るために、撮影を続けながらまずは社会人経験を積もうと決めました。旅も好きなので、海外のいろんな場所を巡って、その土地の匂いを感じられる写真を撮りたいです。

岩見沢ってどんなところ？

人口が約76,000人の自然豊かな街です。北海道一の米どころ！街の人が温かくて道外・市外から来た学生を歓迎して受け入れてくれます。岩見沢ねぶた祭以外にも、お祭が多くて良き田舎です。



岩見沢で、好きなことにチャレンジしよう！

受験を考えている皆さんへ、Youからのメッセージ

この大学を見つけた皆さんはラッキーじゃないかと思います。和歌山県出身の私には受験時まで馴染みのない大学でしたが、見つけることができて良かったと思っています。国立大学で芸術やスポーツを学べるという希少性もありますが、何より自由に好きなことができます。今も夢に向かって頑張っている人はもちろん、大学を機に頑張りたい人にとっても、良いところだと思います！

図書館



芸術・スポーツ関係の資料を中心に取り揃えています。

コンピュータールーム



Mac30台、Windows30台の学生用パソコンを設置しています。

コミュニケーションスペース



友人との団欒、レポート作成、打ち合わせなど、様々な目的で使用されています。

シアタールーム



座席72席の4Kシアター機能を持つ施設です。

食堂



11:30~13:30営業。テイクアウトも可能です。※一部期間を除く。

音楽練習室



57ある練習室のほぼ全てにピアノが設置されており、個人練習やリハーサルに使用できます。

i-HALL



180席を有する多目的ホール。オペラの授業や演奏会に使用されています。

施設紹介

1